

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成30年2月15日(2018.2.15)

【公表番号】特表2017-502483(P2017-502483A)

【公表日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-003

【出願番号】特願2016-546029(P2016-546029)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 05 B	37/02	G
H 05 B	37/02	C
H 05 B	37/02	D
H 05 B	37/02	L

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月5日(2018.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表面から反射されてモバイル計算デバイスの光センサによって検知された光を示すデータを取得するステップであって、反射光が、照明ユニットによって放出される光から生成される、ステップと；

前記モバイル計算デバイスに関連付けられる1つ又は複数の他のセンサから、前記モバイル計算デバイスの物理的配置を示すデータを取得するステップと；

前記モバイル計算デバイスの物理的配置を示すデータに基づいて、前記モバイル計算デバイスの物理的配置が物理的配置基準を満たしていないかどうかを判断するステップと；

反射光の1つ又は複数の特性を表すデータに基づいて、反射光の特性が照明特性基準を満たしていないと判断するステップと；

反射光が前記照明特性基準を満たすように、前記照明ユニットによって放出される光の較正を行わせるステップとを含む、

コンピュータ実装方法。

【請求項2】

前記照明特性基準は、反射光の特性の値が或る値範囲内に入るときに満たされる、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

別の表面上に別の照明ユニットによって放出される光の画像から前記値範囲を決定するステップを更に含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記取得するステップは、前記モバイル計算デバイスが前記照明ユニットの所定の近位範囲内にあるという判断に応答して行われる、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記取得するステップは、前記モバイル計算デバイスが前記照明ユニットと無線通信しているという判断に応答して行われる、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記物理的配置基準を満たすように前記モバイル計算デバイスの物理的配置を変えるようにユーザに促す出力を前記モバイル計算デバイスに提供させるステップとを更に含む、請求項1に記載の方法。

#### 【請求項7】

前記物理的配置は、前記照明ユニット又は表面に対する前記モバイル計算デバイスの向き又は位置を含む、請求項6に記載の方法。

#### 【請求項8】

前記モバイル計算デバイス又は照明システムブリッジによる命令の実行に応答して、前記モバイル計算デバイス又は前記照明システムブリッジに請求項1に記載の方法を実行させる命令を含む、コンピュータ可読媒体。

#### 【請求項9】

前記取得するステップ、前記判断するステップ、及び前記較正を行わせるステップは、前記モバイル計算デバイスによって行われる、請求項1に記載のコンピュータ実装方法。

#### 【請求項10】

前記取得するステップ、前記判断するステップ、及び前記較正を行わせるステップは、前記照明ユニットが関連付けられる前記照明システムを制御するブリッジによって行われる、請求項1に記載のコンピュータ実装方法。

#### 【請求項11】

前記取得するステップ、前記判断するステップ、及び前記較正を行わせるステップは、1つ又は複数のコンピュータネットワークを介して前記モバイル計算デバイスと通信する計算サーバによって行われる、請求項1に記載のコンピュータ実装方法。

#### 【請求項12】

前記取得するステップ、前記判断するステップ、及び前記較正を行わせるステップは、前記照明ユニットによって行われる、請求項1に記載のコンピュータ実装方法。

#### 【請求項13】

1つ又は複数のプロセッサと；

前記1つ又は複数のプロセッサと動作可能に結合された光センサと；

前記1つ又は複数のプロセッサと動作可能に結合され、且つ照明特性基準及び命令を記憶するメモリとを含む、モバイル計算デバイスであって、

前記命令が、

前記1つ又は複数のプロセッサによる命令の実行に応答して、

表面から反射されて光センサによって検知された光を示すデータを取得することであって、反射光が、照明ユニットによって放出される光から生成される、取得すること；

前記1つ又は複数のプロセッサに動作可能に結合された1つ又は複数の他のセンサから、前記モバイル計算デバイスの物理的配置を示すデータを取得することと；

前記モバイル計算デバイスの物理的配置を示すデータに基づいて、前記モバイル計算デバイスの物理的配置が物理的配置基準を満たしていないかどうかを判断することと；

反射光を示すデータに基づいて、反射光の特性が前記照明特性基準を満たしていないと判断することと；

反射光が前記照明特性基準を満たすように、前記照明ユニットによって放出される光の較正を行わせることと、

前記1つ又は複数のプロセッサに行わせる、

モバイル計算デバイス。

#### 【請求項14】

前記メモリは、前記1つ又は複数のプロセッサによる命令の実行に応答して、前記モバイル計算デバイスが前記照明ユニットの所定の近位範囲内にあるという判断に応答して、前記表面から反射された光を示すデータを取得することを1つ又は複数のプロセッサに行わせる命令を更に記憶する、請求項13に記載のモバイル計算デバイス。

#### 【請求項15】

前記1つ又は複数の他のセンサを更に含み、

前記メモリは、

前記1つ又は複数のプロセッサによる命令の実行に応答して、

前記物理的配置基準を満たすように前記モバイル計算デバイスの物理的配置を変えるようにユーザに促す出力を提供することを、

前記1つ又は複数のプロセッサに行わせる命令を更に記憶している、

請求項1 3に記載のモバイル計算デバイス。